



理工学部後援会評議員会・総会が開催

【概要】

理工学部後援会評議員会・総会が令和元年 8 月 23 日に佐賀大学理工学部で開催されました。その後、各部門に分かれて、保護者と教員との個別面談が実施されました。

【本文】

令和元年 8 月 23 日に理工学部後援会評議員会が理工学部 6 号館多目的セミナー室で、総会が都市大講義室において開催されました。評議員会では、中野 武志 後援会会長と渡 孝則 理工学部長の挨拶の後に、「佐賀大学理工学部後援会規約」の一部改正、令和元年度役員選出、平成 30 年度収支決算、令和元年度予算について、質疑応答と確認が行なわれました。総会では、会長と学部長の挨拶の後に、「佐賀大学理工学部後援会規約」の一部改正、令和元年度役員選出、平成 30 年度収支決算、令和元年度予算が審議され、了承されました。その後、佐賀大学側から、理工学部・工学系研究科の就職状況として、平成 30 年度は就職率 98.9%と非常に高い水準であったことや、昨今の就職活動とスケジュール、就職に対する心構えや家族の支援などについての報告がありました。総会終了後、学部 1 年生の保護者に対しては今年度から改組された理工学科のカリキュラムの説明、学部 2 年生以上の保護者は各部門に分かれて部門の状況などの説明を受けた後、教員との個別面談が実施されました。



評議員会の様子



中野 後援会会長(左)と渡 理工学部長(右)



総会の様子